

リハビリテーション室をご利用ください

～いきいきと生活ができるようサポートします～

『地域に密着した医療を目指して』



岩美病院
ニュース



笑顔を保つために患者様をサポートします！



岩美病院リハビリテーション室では、入院患者様が再び在宅へ帰り、安全に生活が送れるように実際の生活に即したリハビリテーションを行っています。また、退院後の患者様や現在在宅生活を送っておられる方が安心して在宅生活を継続していけるよう様々なサポートをしています。

その中で「作業療法士による食事に関するリハビリ」、「通所リハビリ」、「訪問リハビリ」についてそれぞれご紹介いたします。



『作業療法士による食事に関するリハビリ』

作業療法では、病気や事故で身体に障害のある方に対し、機能訓練や日常生活動作訓練、福祉用具の提案や環境調整などを行っています。今回は食事に関する訓練について紹介したいと思います。脳血管障害などで利き手が動きにくくなってしまった方は、食事の際、箸を使うことが難しくなってきます。そのような方に対して、機能回復訓練を行ったり、工夫された箸、皿など自助具の検討や、その方の状態によっては利き手交換などを実施し、より食べやすくなるよう訓練を行っています。また、食事を飲み込むことが困難な方に対しては嚥下訓練を行います。嚥下訓練では、安全に食事をとることができるよう、食べ物や食べる姿勢を検討し、他職種と連携をとりながら訓練を行っています。また、一人暮らしや主婦の方など退院後、料理をしなければならぬ方に対しては、調理実習を行っています。調理実習では、リハビリ室に設置された調理台で実際に味噌汁などの料理を作ってもらっています。

『通所リハビリ』

通所リハビリでは介護保険認定者(要介護・要支援)の方を自宅まで送迎を行い、リハビリも行っています。病院のリハビリとは少し変わり、自宅生活を想定した動作訓練や運動を行ったり、行にくい動作があれば改善方法・対処法などを検討・指導しています。可能な方には自宅で出来る体操の指導や来所者みんなが楽しめるレクリエーションを行ったりしています。また各季節のイベント時にはいろんな昼食やおやつが出てきます。昨年のクリスマスには利用者さん同士工夫しながらケーキ作りをして、おいしく頂きました。



『訪問リハビリ』

通所リハビリや外来通院等でリハビリを受けることが難しい方を対象に、リハビリスタッフがご自宅まで伺い、自宅内でのリハビリを実施しています。筋力低下の予防や関節が固くならないようにする運動をはじめ、自宅で出来る運動や福祉用具の導入、ご家族様への介助方法の提案等も行っています。

訪問リハビリでは、利用者様お1人お1人とゆっくり接することができるため、暖かい季節には外を散歩しながら近所を案内してもらったり、庭の草取りや洗濯ものを干す等の家事ができるような方法を一緒に考えたり…等、生活範囲を少しずつ広げ家の中に閉じこもってしまわないよう支援もしています。

介護を必要としない自立した生活、いわゆる『健康寿命』を延ばすため、今後も地域の方々とともにがんばります。